

洞察力とこだわり



法学部長

かない
金井
たかじ
貴嗣

卒業生の皆さん、卒業おめでとう
ございます。

皆さん、卒業を機に、自分の人生
を振り返ってみるとともに、これか
らの自分の人生を考えてみませんか。
これまで、楽しいこともあれば、つ
らい思いをしたこともあったことと
思います。大学に入ってみると、中
学・高校とちがつて、自由な時間が
たくさんあることに、とまどいなが
らも、自分を見つめる時間ができ、
これから何がしたいか、何ができ
るか、を考えるようになった。しかし、
いざ、考えてみると、今、日本の社
会や日本を取り巻く国際社会が変わ
りつつあることに気がついて、自分
が、いかに世の中のことにについて知
らなかつたかを自覚させられたこと
と思います。それでも、いつまでも
親のすねをかじるわけにいかないか

ら、生活の糧となる仕事につかなか
ればと思いつながら、さりとて、何
でもいいわけではなく、「生きがい」
を感じられる仕事を、と思いつ悩ん
だに違いありません。

これから社会に出て、仕事をして
みると、「稼ぐ」ということがいか
にたいへんなことか、実感すること
でしょう。また、世の中、いい人ば
かりとは限りません。これから、い
くつも壁にぶち当たります。それら
の壁を突き破ることができるかどう
かは、皆さんの、社会を洞察する力
と、何を大切に生きてゆきたいかの
「こだわり」の強さだと思えます、
これからの洞察力と「こだわり」は、
皆さんが、大学を卒業してから、生
涯、行方であろう「学」「問」によつ
て養われ強くなつてゆきます。

日々、自分を高める努力を継続し
て下さい。